統計による清須市の状況

(1)人口の推移と世帯数

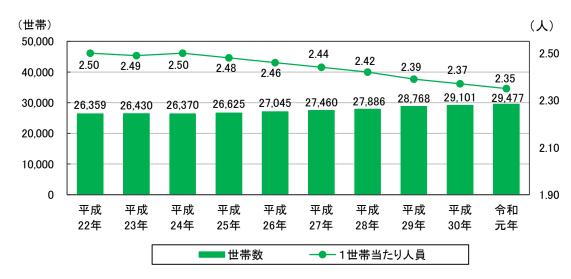
平成 22 年から令和元年までの人口推移をみると、平成24年以降は一貫して増加傾向にあります。 また、世帯数も同じような傾向で推移していますが、1世帯当たり人員は減少傾向となっています。 全体的にみると、世帯数の増加と1世帯当たり人員の減少がみられ、世帯規模の縮小傾向が見られます。

■清須市の人口の推移



資料:清須市住民基本台帳(各年10月1日時点) ※外国人登録者を含む

■清須市の世帯数と1世帯当たりの人数



資料:清須市住民基本台帳(各年10月1日時点) ※外国人登録者を含む

(2)年齢3区分別人口の推移

本市の年齢3区分別人口の推移をみると、0歳~14歳の年少人口の割合は平成17年までは減少し、 その後は概ね横ばい傾向にあり、15歳~64歳の生産年齢人口は減少、65歳以上の老年人口は増加 しています。

特に、老年人口は年々増加しており、平成2年では、65歳以上が占める割合(高齢化率)は9.9%でしたが、平成22年以降においてはその割合が20%を超え、住民の5人に1人が65歳以上の高齢者になっています。

年少人口をみると、平成2年から平成17年までは減少傾向でしたが、平成22年からは、増加しています。

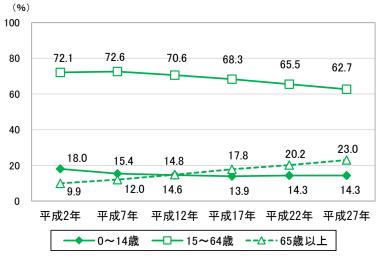
■年齢3区分別人口構成



※年齢不詳者がいるため、各年齢区分の合計と総数は一致しない

資料:国勢調査

■年齢3区分別人口構成比

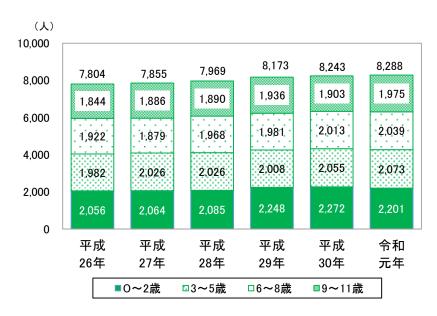


資料:国勢調査

(3) 児童人口の推移

〇~11歳の人口は、平成26年から令和元年まで微増傾向にあり、特に〇歳~2歳児が増加しています。

■ 0歳~11歳の人口推移



資料:清須市住民基本台帳(各年10月1日時点)

■ 0歳~11歳の年齢別人口推移

(人)

						() ()					
区分	実績										
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年					
O歳	666	691	742	755	781	697					
1歳	725	663	695	787	741	773					
2歳	665	710	648	706	750	731					
3歳	672	663	703	642	711	744					
4歳	707	662	653	703	636	711					
5歳	603	701	670	663	708	618					
6歳	650	605	698	666	657	713					
7歳	616	659	614	693	668	648					
8歳	656	615	656	622	688	678					
9歳	613	656	619	650	629	686					
10歳	613	617	659	626	646	632					
11歳	618	613	612	660	628	657					
合計	7,804	7,855	7,969	8,173	8,243	8,288					

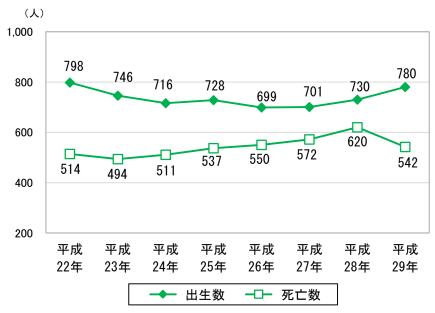
資料:清須市住民基本台帳(各年10月1日時点)

(4) 出生数・死亡数の推移

平成 22 年から平成 29 年までの出生数・死亡数をみると、出生数が死亡数を上回る自然増の傾向となっています。

出生数については、平成 26 年度までは減少していましたが、平成 27 年以降は増加し、最も少ない 平成 26 年の 699 人と比べると、平成 29 年は 81 人多くなっています。一方、死亡数については、 ゆるやかに増加していましたが、平成 29 年は、542 人と、最も多い平成 28 年の 620 人と比べる と、78 人少なくなっています。

■出生数・死亡数の推移



資料:愛知県衛生年報

■出生数・死亡数の推移

(人)

区分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出生数	798	746	716	728	699	701	730	780
死亡数	514	494	511	537	550	572	620	542
自然増減	284	252	205	191	149	129	110	238
人口数	65,757	65,749	65,793	65,970	66,332	67,327	67,802	69,079
人口増減 (前年比)		-8	44	177	362	995	475	1,277

資料:愛知県衛生年報

現行計画に対する人口の状況・今後の人口推計

(1)計画に対する人口の状況(O歳~11歳)

平成 26 年から令和元年までの現行の計画で推計した人口と<u>住民基本台帳</u>の人口を比較すると、現行計画の推計人口では、人口減少を見込んでいましたが、実際は増加傾向となっています。

令和元年 10 月 1 日時点では、0~11 歳の差は 693 人、0~5 歳の差は 397 人となっており、特に 0~5 歳で特に大きな伸びを見せています。

0~11の差110 0~11の差56 0~11の差224 0~11の差489 0~11の差586 0~11の差693 (人) 10,000 0~5の差 397 0~5の差 3 0~5の差 113 0~5の差 154 0~5の差 306 0~5の差 421 8,243 8,288 8,173 7,745 7,855 7,748 7,804 7,745 7,969 7,684 7,657 8.000 7.595 1,903 1,975 1,936 1,890 1,844 1,886 1,831 1,865 1,906 1,833 1,892 1,872 6,000 1,981 2,013 2,039 1,882 1,922 1,903 1,879 1,968 1,882 1,901. 1,859 1,846 4,000 1,919 2,008 2,055 2,073 1,958 1,982 1,923 2,026 2,026 1,910 1,893 1,886 2,000 2.031 2,248 2.013 2,272 2,201 2,077 2,056 2.054 2.064 2.047 2.085 1.991 0 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和元年 推計 実績 推計 実績 推計 実績 推計 実績 推計 実績 推計 実績 ■0~2歳 □3~5歳 □6~8歳 ■9~11歳

■0~11歳の推計人口と実績の比較

(2) 今後の人口推計

今後の人口推計については、現在策定中の総合計画の中で使用している推計人口(<u>国勢調査</u>に基づく)を基にし、本市の子ども・子育て支援事業計画を作成いたします。

■0~11歳の今後の推計人口

